

3月17日 特別月間 水と衛生月間に因んで

外部卓話「宇部市における水の話」

宇部市・上下・水道局・副局長・西丸 比呂志さん

世界には安全な水を得られない人が7億6800万人います。世界の人口の5分の2近くが衛生的なトイレを使う事ができません。水を介して感染する病気は特に5歳未満の子供の死亡率・罹患率(病気にかかる)率を上げる大きな要因の一つになっています。重点分野である「水と衛生月間」には地域社会における安全な水の公平な提供の為の衛生設備や衛生状況の改善,維持管理を地域住民が行っていくための能力向上,安全な水と衛生の重要性について地域住民の認識を高める為のプログラム支援水と衛生に関連した仕事に従事することを目指す専門・職業人のための奨学金・支援を強調する。など、水と衛生の為の特別月間としました。先週12日土曜日の宇部東クラブの翁林ガバナー補佐主催のIMお疲れ様でした。特別講演は大阪大学・大学院・歯学部・准教授の野原講師・幹司の「口から始める健康講座」生涯・食事を楽しむために・の講演がありました。その後、猪熊哲彦さんに、よる地区補助金への取り組みについての事例発表がありました猪熊哲彦さん大変お疲れ様でした。大変好評でした。その後、懇親会が4時40分からの始まりで、まだ外は明るい早い時間でしたがジャズの演奏にも酔いしれ大変楽しい時間が過ごせました。帰りのバスがANAホテルに着いたのは、まだ7時前だったので、どなたか知りませんが2次会に行かれ5人でワインを4本あけたそうです。あくる日の13日は、宇部市福祉祭りに参加しました。恒例のバザーに売り子のメンバーも完売目指しておおわらわでした。後ほど堀委員長さんから報告があると思いますが昨年を大きく上回る売り上げがありました。それから今年、福祉祭りが30回の節目を迎えた記念として我宇部ロータリークラブを含む8団体が表彰され感謝状と金一封を受けました。又今週の火曜日はファイアーサイドミーティングが枝廣可奈子担当理事の下、開催されロータリー情報委員長の福田信二講師による「ロータリーの歴史と職業奉仕の変遷」の講演の後、質問形式での受け答えで活発な情報提供ができました。主に入会の3年未満の会員の方に参加のお願いでしたが会長経験者も多数参加された中、吉村亨大先輩も参加され大変有意義なファイアーサイドミーティングになりました。今日も6時半からミリアにおきまして第2回おいしいお酒とグルメを堪能する会があります。まだまだ参加できますのでぜひ参加お願いします。次の日曜日は年2回の彫刻清掃があります。いい季節になりましたので、いい汗を皆でかきましょ。3月は沢山の行事があります、ロータリーの奉仕活動を大いに楽しみたいと思います。